

## 修学院フォーラム「社会」

昨年度から引き続いて「宗教と戦争」について考えます。継続的テーマの「エネルギーを考える」の第6回では、「フクシマの問いにどう応えるか」を倫理的視点と技術的視点の双方から考えます。SEALDsを担った若者と共に、いかにして民意を政治に反映させるかを考えます。佐藤 優氏と共に、昨年度に続いてキリスト教は政治的課題にどう関わるかを考えます。

第1回 10月7日(土)

＜宗教と戦争を考える 3＞

「キリスト教はなぜ戦争について容認するようになったのか？」

講師：土井 健司（関西学院大学神学部教授）



第2回 11月11日(土)

＜宗教と戦争を考える 4＞

「内村鑑三の戦争観」

講師：岩野 祐介（関西学院大学神学部教授）

第3回 12月16日(土)

「なぜ日本は『核兵器禁止条約』に賛成できないのか—何が日本を守るのか」

講師：富田 宏治（関西学院大学法学部教授）

第4回 2018年1月7日(日)～8日(月・祝)

＜エネルギーを考える第6回＞「原発との共存は可能か？～フクシマからの問い～」

「原発過酷事故を防げるか」

講師：吉岡 斉（九州大学教授、福島原発事故政府事故調委員）

「原発災害を通して見る現代科学技術の倫理問題」

講師：島藪 進（上智大学神学部教授・グリーンケア研究所所長）

第5回 2018年2月17日(土)

「キリスト教徒は激動する国際情勢をどう見るか—米朝関係を中心に」

講師：佐藤 優（作家・元外務省主任分析官）

## 修学院フォーラム「福祉」

《共催 京都YWCA》

精神障がい者と共にどう生きるか、子どもの虐待とどう向き合うかを考えます。

第1回 6月10日(土)

会場 京都YWCA

「共に生きる地域社会づくり

～「からしだね」の実践からみる、精神障がい者にとっての生きづらさ～」

講師：坂岡 隆司（社会福祉法人ミッションからしだね理事長）



第2回 2018年2月10日(土)

会場 京都YWCA

「児童虐待防止のために私たちができること

～最前線の実情を通して考える～」

講師：津崎 哲郎（NPO法人児童虐待防止協会理事長、関西大学客員教授）

## 修学院フォーラム「いのち」

第1回 2018年2月3日(土)

「老いの日をいかに生き、支えるか 第1回」

講師：奈倉 道隆（介護福祉士、老年科医師）

大橋 紀恵（法燈山安明寺坊守、看護師、保健師）

第2回 2018年3月4日(日)

「いのちとさんび ピアノとお話のひとつとき」

演奏とお話：菅野 万利子（ピアニスト）



## 開発教育セミナー

第2～6回 [後援]京都市教育委員会、  
京都府教育委員会、(特活)開発教育協会

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習です。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考えます。

第1回 7月9日(日)《協カプログラム》会場 京都市国際交流会館(京都市左京区・蹴上)

「開発教育入門セミナー」アクティブラーニングを体験しよう！

Think Globally, Act Locally～「足もと」と「世界」をつなぐ～

《主催 JICA関西国際センター、京都市国際交流協会》

第2回 7月15日(土)～16日(日)

「ビジネスで持続可能な社会をつくる

～インドネシアのカカオとの出会いから」

講師：吉野 慶一（Dari K株式会社代表取締役）



第3回 9月9日(土)～10日(日)

「『考える』をファシリテートする～民主主義を耕すために」

講師：森 秀樹（兵庫教育大学大学院教科教育実践開発専攻教授）

第4回 10月14日(土)～15日(日)

「日本は“死の商人”になるのか？～軍事と民生の境界線」

講師：杉原 浩司（武器輸出反対ネットワーク代表）

第5回 11月18日(土)～19日(日)

「沖縄のまなざし、沖縄へのまなざし～メディアの報道と私たち」

講師：安田 浩一（ジャーナリスト）

第6回 12月9日(土)～10日(日)

「もっと知りたいイスラーム～中東とヨーロッパの「今」から学ぶ」

講師：内藤 正典（同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授）

小杉 麻季亜（特定非営利活動法人京都イスラーム文化協会アカデミック・アドバイザー、立命館大学講師）

## お茶のこころと宗教のこころ

お茶を楽しみながら、聖書のみ言を静聴し、お茶と宗教の歴史的な関わりについて学びます。

I 9月9日 (土)

「キリシタン大名 高山右近の生涯が私たちに問いかけるもの」

講師：川村 信三 (上智大学文学部史学科教授、イエズス会司祭)

II 「聖書をいっしょに読みましょう」 (8回開催)

自分探しの聖書。自然に囲まれた静かな環境で、ゆっくりと聖書を読んでみませんか。主観的に読み、それを分かち合いながら聖書の中に自分を発見してみましょう。

① 4月 6日 ② 5月 11日 ③ 6月 1日 ④ 7月 6日 ⑤ 9月 7日  
⑥ 10月 5日 ⑦ 11月 9日 ⑧ 12月 7日 ②、⑦第2、他 第1木曜日

座長：榎本 栄次 (日本基督教団牧師)



## もみじまつり

紅葉の美しい季節に、関西セミナーハウスの施設を開放し、お茶、箏演奏、音楽、美術などを楽しみます。

《 関西セミナーハウスと共催 》

11月23日 (木・祝)

◎ 催し予定

【茶席】 3席 ・ 【邦楽席】 箏曲

【展示】 「水墨画の世界」 大島 偕美

【音楽】 「和太鼓の響き」 演奏 和太鼓 宴



エキュメニカル・ネットワーク第2回協議会 (主催：エキュメニカル・ネットワーク)

日程： 8月23日 (水) ～24日 (木) 《 共催プログラム 》

第49回 JCM労働リーダーシップコース (主催：全日本金属産業労働組合協議会)

日程： 10月12日 (木) ～28日 (土) 《 協カプログラム 》



会場は、特に記載のないものは、関西セミナーハウスです。

各プログラムの開催時間、参加費など詳細は、下記ウェブサイト、各プログラムチラシをご覧ください。下記までお問合せください。

2017年12月10日現在



公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー  
関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23

TEL 075-711-2117(直) FAX 075-701-5256

e-mail office@academy-kansai.org

運営委員長 小久保 正 所長 榎本 栄次

スタッフ 都木 かおり

http://www.academy-kansai.org

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

2017年度

## プログラムのご案内



田中 忠雄「山」

### 日本クリスチャン・アカデミーの理念

アカデミーは、キリスト教の社会に対する奉仕の一つの姿である。ゆえにアカデミーは、社会と人々の持つさまざまな価値の多様性を尊重しながら、正義、平和、いのちが尊ばれる社会の実現を目指す運動である。

**出会い** アカデミーは、分裂している社会において、さまざまな分野の異なる立場の人々に出会いの場を提供する。

**はなしあい** アカデミーは、対立の多い現代社会において、新しいヴィジョンが生まれるためのはなしあいを行う。

**支えあい** アカデミーは、一人の力が限られている現代社会において、創造的な考えを持つ人々が集い、つながりあい、社会の新しい可能性を開くためのネットワークの場を作る。